

常磐大学心理臨床センター主催 第30回公開講演会

# 犯罪行動からの回復支援 — 刑務所内治療共同体の実践から —

人はなぜ犯罪をし、なぜ犯罪行動をやめるのでしょうか？ 刑務所内治療共同体と呼ばれる集中的な介入実践を踏まえ、犯罪行動からの回復支援に必要な視点についてお話しします。

講師 **毛利 真弓** 先生

同志社大学心理学部准教授  
公認心理師, 臨床心理士

定員  
300名  
先着順

2024  
**7/28**  
(SUN)  
13:00～15:00  
受付開始 12:00

参加費  
無料

- 会場 常磐大学H棟大講義室  
水戸市見和1-430-1
- 対象 一般の方
- 受付 当日受付 ※詳細は裏面をご確認ください。
- 駐車場 台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- お問い合わせ 常磐大学心理臨床センター  
〒310-8585 水戸市見和1-430-1  
TEL:029-232-2874  
URL:<https://www.tokiwa.ac.jp/tccp/>



## 講師紹介

# 毛利真弓先生

同志社大学心理学部准教授  
公認心理師, 臨床心理士

### 【略歴】

大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得後退学。博士(人間科学, 2019年)。  
2001年に愛知教育大学大学院教育学研究科を修了後, 名古屋少年鑑別所法務技官, 株式会社大林組官民協働刑務所島根あさひ社会復帰促進センター社会復帰支援員を歴任。  
その後, 広島国際大学心理臨床センター助教を経て, 現在, 同志社大学心理学部准教授。

### 【主な著書】

『性問題行動のある子どもへの対応ー治療教育の現場から』  
(誠信書房, 2023年)  
『司法・犯罪心理学』(有斐閣, 2020年)  
『治療共同体実践ガイド』(金剛出版, 2019年)  
『アディクションと加害者臨床』(誠信書房, 2016年)  
訳書:『グループにおける動機づけ面接』  
(クリストファー・C・ワグナー, カレン・S・インガーソル著, 誠信書房, 2017年)  
『性問題行動のある少年少女たちのためのグッドライフ・モデル』  
(ポピー・プリント編, 誠信書房, 2015年)  
他多数

### 【社会貢献活動】

2020年～現在  
京都府家庭問題等困難事案対応サポート事業家庭支援アドバイザー  
2021年～現在  
児童自立支援施設京都府立淇陽学校スーパーバイザー  
2018年～2022年  
児童自立支援施設広島県立広島学園  
性問題行動再犯防止プログラムスーパーバイザー  
2018年～2022年  
山口刑務所性犯罪再犯防止指導スーパーバイザー  
他多数

## 常磐大学心理臨床センター主催 第30回公開講演会受付票

公開講演会への参加にあたりましては, 以下の「公開講演会受付票」に必要事項をご記入の上, 公開講演会当日, 受付に提出してください。  
本受付票は当日も配布しておりますが, 事前にご記入いただき持参していただきますと, 受付がスムーズになります。

### 【公開講演会受付票】

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| フリガナ                        |   |
| 氏名                          |   |
| 住所                          | 〒   |
| 連絡先<br>※該当するもののみ記入して下さい。    | 電話番号:<br>メールアドレス:   |
| 職業<br>※該当するものに○をつけてください。    | 1. 心理職<br>→ 資格 ①公認心理師 ②臨床心理士 ③その他<br>※該当する資格全てに○をつけてください。<br>2. 一般 3. 本学学生 4. 大学院生 5. 本学教職員 |
| 案内状送付<br>※該当するものに○をつけてください。 | 1. 希望する 2. 希望しない<br>※案内状を希望する方には, 今後, 対象となる講演会等の案内状を送付いたします。                                |

※個人情報の取り扱いには十分配慮し, 講演会等開催以外の目的に使用することはありません。